

令和7年度1月中旬から令和7年3月下旬までにご支援いただいた方のお名前を紹介させていただきます。ありがとうございました。(順不同)

横地修様、中電ウィング株式会社 近藤様、株式会社中日ドラゴンズ経営企画本部広報部 北川温子様、セブンイレブン名古屋浄心店 鈴木俊之様、一般社団法人愛知県警備業協会青年部会部会長 早河宏紀様、ミライプロジェクト様、スマイルリターン様、合同会社SV 浅野世志雄様、立正佼成会 名古屋教会様、濱島寿美子様、鈴木様、堀田様、(株)ジェイ・ロジコム 平辺様、愛知県信用農業協同組合連合会様、バイカレント様(BCファームあいち様・茂原第二ファーム様)、タキヒョー株式会社様、Y.M.R ビッグ1北店様、名古屋ウエストライオンズクラブ会長 野田千佐子様、長谷川歩美様、一般財団法人 日本児童養護施設財団様

他多数の匿名の方よりご支援をいただきました。

## お知らせ

### 学校予定

- 4月22日
  - ・呼続小学校：1,2,3年、さくら・もも授業参観(5時間目)
  - ・南特別支援学校：1年学部・学年懇談会
- 4月24日
  - ・呼続小学校：4,5,6年授業参観(5時間目)
- 4月25日
  - ・曾池幼稚園：春の親子遠足
  - ・マハヤナ幼稚園：花まつり
- 4月28日
  - ・新郊中学校：授業参観
- 4月30日(5月2日 遠足予備日)
  - ・呼続小学校：遠足(弁当持参)
- 5月9日
  - ・新郊中学校：修学旅行・進路説明会(時間未定)
- 5月12日～14日
  - ・呼続小学校：中津川野外学習

### 院内行事予定

- 4月20日
  - ・子ども会輪投げ大会
- 5月
  - ・GW行事(日程未定)
- 6月22日
  - ・子ども会ストラックアウト大会



## コメント

# 養育院だより

108号 令和7年4月18日発行

社会福祉法人 昭徳会 名古屋養育院 〒457-0014 名古屋市南区呼続4丁目26-37 電話(052)811-6055 FAX (052)821-3820



3月16日 門出を祝う会

テーマ：五人五色～離れていても心は養育院！～

## 『おめでとう』

令和7年2月22日（土）児童養護施設高校卒業記念「テーブルマナー教室」が、ヒルトン名古屋で開催されました。愛知県及び名古屋市児童養護施設の高校3年生が招待され、ホテルのアシスタントマネージャーよりワンポイントレッスンを受講しながら、フランス料理のフルコースを美味しくいただきました。3月16日（日）には、5名の門出を祝う会が開催されました。背丈も伸び、真新しいスーツに身を包み大きくなったなあと感じたものです。ひとりひとりが認めた、後輩や職員に贈る手紙は、とても心温まる内容でした。自分の気持ちを言語化したり、文章に認めたりと、成長ぶりに驚かされました。

振り返ってみますと、ひとりひとりとは良い事もそうでない事も数々の思い出が蘇ってきます。日々の養育の営みの中で、喜怒哀楽といった豊かな感受性、善悪の判断や適切な言動といった倫理観、自分の気持ちを大切に育み言語化する努力、そして他者への思いやりを育んできました。その育みの源は、当院の職員みんなが長い歳月で紡いでくれた営みに他なりません。彼らの姿の背景に多くの職員のご苦勞に改めて感謝した次第です。

さて、この間も多くの方々からご支援とご協力をいただきました。誠にありがとうございます。子どもたちの応援者が増えていく事は嬉しい限りです。

これからも、子どもたちが安心して安全に生活し、個性を伸ばし、自分らしく成長していけるよう職員一丸となって養育に務める所存です。

三寒四温ですが、春の温かさを感じるようになりました。日頃、ご理解やご協力をいただいております皆様や皆様の近隣の方々健康で過ごせますよう、ご自愛ください。

これからも当院の子どもたちへ変わらぬご厚情をよろしくお願い致します。

令和7年4月吉日  
社会福祉法人 昭徳会 名古屋養育院  
施設長 佐藤 忠彦

## 【 羽根つき・凧あげ大会 】

1月19日に、子ども会の羽根つき大会と凧あげ大会に参加させていただきました。

羽根つき大会では、昨年度より練習回数を倍に増やしました。どの子も一生懸命励んでおり、本番では3名が入賞を果たしました。子どもたちにとっても、職員にとっても思い出深い大会となりました。大会後は、「来年はもっと上を目指す！」と意気込んでおり、来年の彼女たちの成長ぶりが今から楽しみです。

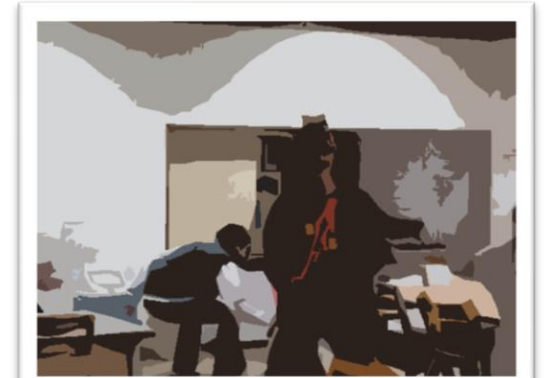


凧あげ大会では、それぞれが自分の好きなキャラクター、お正月に関係する絵などを描いていました。「今年こそは入選するんだ」とみんな一生懸命取り組んでいたと思います。当日は、みんな走り回りとても高くまで凧を飛ばしていました。中には凧が壊れるまで飛ばしている子もあり、帰りには「来年も凧を作って今年よりも高く飛ばしたい」と満足した様子で話していました。



## 【 豆まき 】

毎年恒例の豆まき。今年の鬼役は、職員に加えて2人の中学生が助っ人で参加してくれました。鬼が怖くて、中高生に助けを求める幼児さん、そして、元気いっぱいにお菓子を鬼に投げる小学生。泣いている声も、はしゃいで笑う声も、子どもたちが元気に育っている証だと改めて感じることもできる節分行事でした。



## 【 はぐるま会（卒院生の集い） 】

今年度も卒院生の集いを開催しました。卒院生、OB 職員併せて約30名が来院し、当院で生活している中高生、職員と交流してくれています。年齢も様々でしたが、施設で生活していたことを懐かしそうに話しているのが印象的でした。中高生も最初は恥ずかしそうにしていたましたが、卒院生と仲睦まじく関わり良い雰囲気で見ることができたと思います。来年度も同時期に実施予定です。日程が決まりましたらお知らせしますので、ぜひ多くの卒院生の方に来院していただければと思います。



## 【 門出を祝う会 】

今年は5人の高校3年生が養育院を卒院しました。それぞれが新たな道を進みますが、いつでも養育院に帰ってきてほしいという思いをテーマに、門出を祝う会を行いました。思い出の写真を振り返り、幼い頃の出来事を劇にして振り返り、今まであった養育院でいろいろなことを思い出す時間となりました。懐かしむ姿や笑っている姿、少し涙ぐんでいる姿など、いろいろな表情を見ることができて、みんなで一生懸命準備してきてよかったと感じることができました。長く過ごした養育院を巣立ち、それぞれの場所で頑張っているってほしいと思います。卒院おめでとう！

